

HSK

# わだち

全国筋無力症友の会北海道支部ニュース

わだちNo. 130号

昭和48年1月13日第3種郵便可

HSK通巻番号384号

発行 平成16年3月10日

編集 全国筋無力症友の会北海道支部

発行 北海道身体障害者団体定期刊行物協会

定価 100円



## も く じ

---

- はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- みんなのひろば・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- エジプトミニ紀行記・・・・・・・・・・・・ 3～4
- 事務局だより・・・・・・・・・・・・・・・・ 5～7
  - \* 道財政立て直しプランについて
  - \* 平成16年度支部総会について
  - \* JPC 国会請願署名、募金について
  - \* 新入会員の紹介
  - \* 難病連からの還元金について
  - \* 会費納入のお願い
  - \* 運営委員があなたの町を訪問します
- つぶやき・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

## は じ め に

弥生3月、花の季節もうすぐですね。皆様その後お変わりございませんか。

3月3日が過ぎると、我が家のおひな様は大急ぎで納戸の奥に入っていたいております。数えてみると、今年は限りなく30に近い20数回目でありました。親としては複雑なひな祭りでありました。

新聞やTVは相変わらず、不況・就職難・高齢社会・医療費増大等々の活字があふれています。その対策が政府・地方自治体から次々と出てきます。年金給付切り下げ・特定疾患の削減・身障者の自己負担等々……。具体的には「90日ルール」「180日ルール」など。そして、重症や難病にもかかわらず在宅に、そして国や地方の医療費の削減をはかる等々ということのようです。「健康でない者は淘汰される……」「社会や家族の重荷となる人は死んでいくしかしかたがない時代のはじまり……」

(「患者追放」向井承子著、筑摩書房 参照)

3月4日の新聞によると、公的年金保険料が大規模年金保養基地(グリーンピア)の建設費や社会保険庁長官の交際費や県人会費など、給付以外に消えた保険料は約五兆六千億円とのこと。厚生労働省から天下りした理事長の退職金が四千八百万円等々。年金原資が不足の為、年金給付の引き下げとか年金保険料の増額が必要とか政府が言っていますが、あなたはこのことをどう思いますか。

政治献金は、どのような企業や団体が、何のために、どのような政党や政治家に渡されるのか。

その1つを考えてみても、現在の福祉政策の動きが分るのではないかと思います。

政治家や官僚が悪いと言う前に国民が目覚めないかぎり、この国の福祉は後退し続けるのではないかと思います。(鎌田)

## みんなのひろば

2月5日に「わだち」30周年記念号を発送しました。その後、多くの方々から礼状、感想などが寄せられました。ありがとうございました。

### ○ 宇尾野 公義先生より (東京都中野区)

拝復 2月に入り寒さを増し、御地の豪雪連日ニュースで拝見いたしております。その後、ほぼご順調に、友の会の御仕事も益々大変と拝察致し、呉々もご自愛下さいます様。本日は「わだち」30周年記念号、有難く拝受仕り、懐かしく、そして北海道の皆様のご尽力、ご活躍ぶりが蘇り、深く感銘仕りました。今後更なるご発展心から御期待申し上げます。 敬白 2月9日

### ○ 阪下 有加子さんより (神戸市東灘区)

こちらは春一番が吹き暖かい1日でしたが、そちらはまだまだ寒いことと存じます。先日は支部結成三〇周年記念誌を有難うございました。楽しく拝見させて頂きました。半分以上がカラーで大変美しく立派でした。そして皆様が作業(発送)されている様子等々三十年の歴史がよくわかりました。私達兵庫支部も二十六年が経過しましたが、三十年目にこの様に立派な記念誌が出来るでしょうか?ご努力に頭が下がります。余寒厳しき折り呉々もお身大切に、そして皆様様によろしくお伝え下さいませ。少しですが切手同封致します。ご利用下さいませ。 2月14日

### ○ 秋葉 みどりさんより (旭川市)

2月ですが、今日の旭川は春の様な天気です。新聞には石狩川のネコヤナギの芽が出ていとありました。先日は友の会三十周年記念号ありがとうございました。なつかしい写真思い出します。自分のも皆さんと一緒に写っています。長谷川むつ子さん、今は亡くなっていますが思い出の一人です。高橋みっちゃん(札幌)頭が白くなっているのびっくりしました。2002、12月の旭川のクリスマス、狩野さん外は私の友達です。2002、5/27写真の中に工藤峰子さんですか、南病院入院中に見舞いに来てくれ、その後逢っていない様な気がします。元気そうですね。ありがとうございます。1972、8/29写真は皆さん若かったですね。伊藤さん夫妻初め役員の皆さんには長い間お世話になり感謝しています。旭川の友の会の仲間とも温泉他色々の所に参加させてもらいました。身体に気をつけて頑張ってください。 2月18日

※ 電話をくださった方々

○ 大阪支部 浅野十糸子さん

○ 茨城支部 横尾 宏さん

北海道支部

○ 村山津恵さん ○ 緑川よしえさん ○ 宇野芳子さん ○ 本田美津子さん

○ 高橋美津子さん ○ 工藤 峰子さん ○ 三品奈奈子さん

## エジプトミニ紀行記

鎌田 毅

昨年11月末、10日間程エジプト旅行をする機会がありましたので、今回その旅の一部を書いてみました。

**エジプトはナイルのたまもの**という言葉があります。ナイル川はアフリカ大陸の中央部の熱帯雨林地方からサバナ（雨季と乾季の気候帯）や砂漠地帯を通り、地中海をめざし、約6000km北上しています。

エジプトの面積は日本の約3倍、その96%は砂漠で、年間雨量は35mm（日本の80分の1）のため、人口の99%はナイルの谷やナイルデルタ地帯に集まっています。したがって、エジプトの都市も農村も遺跡もこの一筋の川沿いにあり、観光客はこの川に沿って、バス・列車・船・飛行機・馬車などで移動します。

多くの国の古代の都市は時代によって遷都しますが、エジプトでも5000年にわたり、上流のアスワンから下流のアレキサンドリアの間を移動していたようです。エジプトの都のもう1つの特色は、すべてナイル川の東側にあったということです。それは古代エジプト人の思想からきているようでナイルの東側（太陽の昇る土地）は生者の土地、ナイルの西側（太陽の沈む土地）は死者の土地であるということのようです。現在は人口の増加により東からあふれた人たちが西側に住んでいます。



### **ミイラの表情は安らが**

このように古代エジプト人は生と死に非常にこだわっていたようです。ファラオ（王）達は不老不死の為に莫大な財宝を投入していたようです。ナイル川の東岸にはピラミッドにもひけをとらないような壮大な神殿をあちこちに建造し、神に祈り、たとえ一時的に死の世界へ行っても再び生き返る方法を学者や神官たちに研究させた。ミイラはその1つの方法だったのでしょう。死の世界から生の世界に魂が戻ってきた時のために、肉体の保存を考えました。死体の左腹から大切な臓器を取り出し、4つの壺に入れ、夫々を薬品などで処理します。ミイラは布でぐるぐる巻き保存の状態を良くするのですが、その布の所々に、お守りの札、黄金、宝石などを挟み込んでから人型棺に入れるのですが、ミイラが盗まれたのは、これら黄金や宝石、そしてミイラ自体が薬として売れるからであったと言われています。現地ガイドのムハンマドさんは、「ミイラはみんな安らかな表情をしています。なぜなら、彼らは必ずよみがえると信じて眠りについたからです。」と言っていました。ツタンカーメン王の場合、3重の人型棺、4重の厨子の中に入れていました。さらにミイラのすぐ上に黄金のマスクが被されていた事でも有名です。棺や厨子は、それぞれ芸術性の高い彫刻や金箔、宝石で飾られていましたが、最も内側の人型棺は純金22カラット、1170kgという信じがたいものでした。

現在、ツタンカーメンのミイラと人型棺（石製）はルクソールの王家の谷の玄室に、

他の棺、厨子、副葬品はカイロの考古学博物館で保管、展示されています。尚、これらの財宝、古美術品、黄金の価値はアメリカ合衆国の年間国家予算に匹敵するであろうとされています。

### 王家の谷とドロボー村

ところで、ピラミッドやスフィンクスは、カイロの西、ギザ地区と言われる丘の上にあります。この近辺には約 100 個近いピラミッドがあるそうですが、5000 年の風雨で殆ど形をなくしたものもあります。完成時にはピカピカに磨かれた石に彩色されていたとのことです。

私達が写真などでよく見るのは、クフ、カフラー、メンカウラーの 3 王のピラミッドです。

ピラミッドは紀元前 2180 年～ 2680 年頃の建造とされています。その後ピラミッドの建造は中止されました。その理由は盗掘です。ピラミッドはその大きさをもってここは宝の山ですよと盗賊に教えているようなもので、例外なく、すべてのピラミッドは盗掘にあっているとのことです。

そこで、王たちはギザから 650 km 程上流のルクソールの西岸の谷に井戸のように深い墳墓を掘り、自分の「肉体の保存」を確実なものにしようとしました。この地帯は現在「王家の谷」と呼ばれ、近くに「王妃の谷」「貴族の谷」「職人の谷」があります。

ツタンカーメン王は紀元前 1350 年頃 19 歳で暗殺されたと推定されています。彼の肉体が発見されたのは 1922 年 11 月 4 日とされています。すると 3300 年以上、彼の肉体は秘密のベールで隠されていたこととなります。ツタンカーメンが有名なのは、3 つの地下室の中にびっしり詰まった財宝や棺だけではなく、それらが、全く盗掘されず、唯一完全に出土したということのようです。3300 年以上盗賊に発見されずにあつたということは、この秘密を守る絶対的な方法は、関係者を全て消すということにあつたのかもしれませんが、しかし、人の世に完全ということとはなかったようです。



漆黒の闇の夜、ナイルの西岸に数隻の舟が音もなく接岸し、多くの人影と、多くの財宝、道具などが音もなく王家の谷へ向う影を密かに見届けている者たちがいたようです。いつの日か王家の谷の近くに集落ができ、住人は床の下にトンネルを掘り、「仕事」を始めたようです。

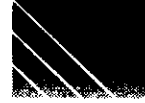
近代になって、考古学者が「王家の谷」に 60 ほどの王の地下墳墓を見つけましたが、全て盗掘されていたそうです。しかし、ただ 1 つ、余りにも予想に反する場所にあつたツタンカーメンの墳墓が盗掘されずに残っていたとのことです。

エジプトは予想以上に興味のある国であることを知りました。

今後、機会があれば、現在の都市や農村の生活のようす、ラマダーン（イスラム教断食月）の人々、アスワンダム功罪、ツアーポリス、ラクダのポリスの不思議な行動、女性のおしゃれ、高速道路とロバの道、信号機も横断歩道もない 2000 万都市カイロ、その他・・・などを書いてみようかと思っています。

# 定額制を広げよう

## 入院費



4月からの診療報酬の改定で、病院の入院医療費を定額払いとする仕組みが拡大される。1年前から実施されている大学病院に加え、「試行」という条件付きながら、民間の大病院にも適用されることになったのは、一歩前進と評価したい。

診療報酬の改定では、医療保険で賄っている6千種類以上の医療行為や薬代について2年ごとに価格を見直す。今回、支払い側と診療側で最大の争点となったのは、「診断群分類別包括評価」と呼ばれる定額制をどこまで広げるかだった。

大半の医療機関では、診察や検査、手術など二つ一つの医療行為の単価を積み上げる「出来高払い」が採用されている。これに対し定額制は、入院が必要なる病気について、病院ごとに1日あたりの報酬を固の審議会が決める。薬漬け、検査漬けと批判さ

れてきた医療のあり方を改め、医療費のムダを抑えることにつながる。定額制の導入により、患者にとつては医療費や入院期間が明示され、退院までの治療計画も示してもらえ、診療データを分析して報酬を決め、その情報は公開されるため、病院ごとの診療実績が比較できるようになり、病院のコスト意識も高まる。また、定額制とはいえ、長く入院させれば報酬が安くなる仕組みなので、この制度を導入した病院では患者の入院日数を短くするように努めた。

日本の医師や看護師の数は欧米と比べて人口あたりではほぼ同じ水準なのに、入院日数が長く病床数が多いため、病床あたりでは半分から3分の1となっている。最近の医療事故の多発の背景には、こうした手薄い医療がある。定額制で入院日数が短くなり、ベッド数を減らすことができれば、医師や看護師の

手厚い配置につながると期待される。

医療の質を高めるためには、病気の特徴に応じた病院の機能分化が必要だ。同時に、病院によって治療法に極端なばらつきが出ないようにしなければならぬ。定額制が広がっていけば、情報が公開される定額治療を選ばず患者が増え、そうでない一般的病院との機能の分化が促進される。標準的な治療法も確立されるだろう。

医師会は定額制の拡大に反対してきた。定額制は利益を上げるために「手抜き医療」となる心配があるというのだ。

確かに利益を優先して医療の質を落とさ

れては困る。しかし、大学病院での実績を見ると患者に不安を与えるような問題はない。手抜き医療の防止には、専門家の審査機関を設けるなどして、チェック体制を整えることも大事だ。

今回の改革では、肺がんなど難しい手術について、実施件数が多く経験を積んだ医師がいて、その情報を公開している病院に報酬を加算することも決まった。こうした方向を進めていくことも、医療の質を高めていくために必要だ。

社説



~~~~~  
あなたの会費は平成 年度まで納入されています。  
会費納入は同封の振替用紙をご利用ください。  
年会費 3600円  
~~~~~

編集人／全国筋無力症友の会北海道支部

〒064 8506 札幌市中央区南9条西12丁目1-52

北海道難病センター内 ☎(011)512-3233

発行人／北海道身体障害者団体定期刊行物協会 細川 久美子

〒063-0868札幌市西区八軒8条東5丁目4 18 ☎(011)736-1724

昭和48年1月13日第3種郵便認可 H S K 通巻番号384号 定価100円

わだちNo.130号 平成16年3月10日発行 (毎月10日発行)



## 事務局だより

- ※ 難病連主催のチャリティクリスマスパーティーが 12 月 23 日、札幌テレビ塔で行われ 14 名が参加しました。
- ※ 1 月 13 日道財政建て直しプラン対応行動委員会（第 1 回）が、難病センターで開かれ 4 名が出席しました。

# 道財政 破たんの危機

道は、難治性肝炎や慢性甲状腺炎の橋本病など難病とされる七疾患を特定疾患に指定し、医療費を補助している。昨年度は約四十八億円支出したが、同プランの実施に合わせ対象疾患を減らすなどして財政負担を軽減することを検討している。高齢者への医療費補助も段階的に縮小して〇七年度に廃止する方針だ。

道は、難治性肝炎や慢性甲状腺炎の橋本病など難病とされる七疾患を特定疾患に指定し、医療費を補助している。昨年度は約四十八億円支出したが、同プランの実施に合わせ対象疾患を減らすなどして財政負担を軽減することを検討している。高齢者への医療費補助も段階的に縮小して〇七年度に廃止する方針だ。

会合では、伊藤たてお専務理事が「道は具体的な方針を明らかにしていないが、難治性肝炎や橋本病は補助対象からはずされる可能性が大きい」と見通しを示した。

さらに、道に対し既に①患者の命と健康にかかわる問題なのでほかの事業と同一に取り扱ふべきではないの道の難病対策は全国でも先進的と評価されており、後退させるべきではないなどを要

望していることを報告。今後は、道に見直しの具体的な内容説明を求めたいと、各疾患ごとに削減によって患者負担がどれくらい増えるかなど具体的な影響を検証。道が同プランを策定する六月までに、知事や道議会に対して検証結果を示し、削減反対の陳情などを行うことを決めた。

会合には道難病連加盟の十七団体約四十人が出席し、「補助を削減されると患者は診療や検査の回数を減らさざるを得ず、自ら命を削るような状況になる」といった声が上がっていた。

2004. 1. 14 北海道新聞

## 道難病連

# 医療費削減案に反発

「自ら命を削ること」  
対応委を設置

道が二〇〇五年度からの「財政立て直しプラン」で、難病患者や高齢者に対する道単独医療費補助の削減や廃止を打ち出している問題で、道難病連（小田隆代表理事）は十三日、同プランへの対応行動委員会を設置し、初会合を開いた。今後、各疾患ごとに削減の影響を検証し、道への反対行動を強める。



※ 2月10日道財政建て直しプラン対応行動委員会（第2回）が開かれ、道医療助成制度改正説明会が行われ2名出席しました。

道側より北海道保健福祉部疾病対策課長をはじめ8名の出席、道立心身障害者総合相談所より2名出席し、道単独医療助成制度の見直しについて、またH15北海道医療給付事業の概要について説明がありました。

難病連の各部会からは

「声の出ないところは見直しの対象になり、声の出るところは見直しの対象から外れる」

「国に働きかけ道民を守るのが筋ではないか」

「医療費以外の出費が多い、地元での手術が受けられない」

「患者の声を反映させたい、生活実態を専門委員会に届けたい」

「対策協議会の情報公開をして欲しい、専門委員の公開、発言の場を設けて福祉の専門家も加えて欲しい」などの意見を道側に伝えました。

※ 平成16年度支部総会を定山溪温泉で開催します。

皆様の参加をお待ちしております。

詳しくは臨時号でお知らせします。

※ JPC国会請願署名・募金にご協力ありがとうございました。

署名数・・・181名　募金・・・26,137円

※ 新入会員のご紹介

櫻庭清治さん（札幌市）　中村記念病院に入院中です。

鈴木道明さん（札幌市）

北海道大学医学部付属病院に通院中です。

どうぞよろしくお祈りします。

※ ご冥福をお祈りします

篠崎ミツエさん（82歳）2004年2月16日にご逝去

※ 賛助会員になっていただきました。

庄子久子　村山津恵　鎌田毅　猪口トヨエ　中道和子

井戸坂知影子　東谷美智子　中村待子　（敬称略）